

平成24年度 第1回 所沢市入札監視委員会 議事概要

開催日時	平成24年5月28日（月） 午前10時00分から
開催場所	市役所4階 入札控室
出席者の氏名	加藤 且行（公認会計士） 小島 一男（埼玉県川越県土整備事務所 所長） 林 真由美（弁護士）
議事等	1 委員長選出及び職務代理の指名 2 議事 （1）入札及び契約手続の運用状況等の報告 （2）審議事案の抽出結果報告 （3）抽出された事案の審議 （4）その他
会議資料	1 会議次第 2 入札方式別発注工事総括表（様式第1号） 3 入札方式別発注工事一覧表（様式第2号） 4 入札参加停止等の措置状況総括表（様式第3号） 5 入札参加停止等の措置状況一覧表（様式第4号） 6 抽出事案説明書（様式第5号）
担当部課名	桑野財務部長 【担当課】 長倉計画道路整備課長、鈴木下水道建設課長 他 担当課職員 【事務局】 内野財務部次長 玉川契約課長 他 事務局職員

※議事概要等については、別紙のとおり

## 別紙

委員（意見・質問等）	事務局（説明・回答）
<p><b>1 委員長選出及び職務代理の指名</b>            委員長 小島 一男（委員による互選）            職務代理 林 真由美（委員長の指名）</p>	
<p><b>2 委員会の概要説明</b>            委員会の設置目的、所掌事務等に委員会の概要について、事務局から説明した。</p>	
<p><b>3 議 事</b></p> <p><b>（1）入札及び契約手続の運用状況等の報告</b></p> <p><b>（2）審議事案の抽出結果報告</b>            ・抽出委員により、審議の対象となる事案の中から、落札率の高低及び随意契約により契約した事案3件を抽出した。</p> <p><b>（3）抽出された事案の審議</b>            （市発注・一般競争入札）</p> <p>1 流域関連枝線築造工事（23-6）</p> <p>・この工事は、低入札価格調査の対象となった工事であると事務局から説明がありましたが、本事案の落札業者は今回初めて落札されたのでしょうか。</p> <p>・実績づくりのために無理をして低入札による落札をし、工事実績は既にあるのに、切り詰めてでも落札したいというメリットはあるのですか。</p> <p>・低入札価格調査の結果、工事の品質については、落札業者が今まで請け負った工事でも特に問題がなかったため、今回の工事の質も</p>	<p>平成24年1月1日から3月31日までににおける、市及び水道部発注分の入札方式別の件数及び入札参加停止等の措置状況について報告した。</p> <p>・この業者は市内業者として、入札には度々参加しております。年間に2～3件落札していると思われます。また、入札参加としてはその倍くらいではないかと思えます。</p> <p>・全体的に工事発注件数が減少してきており、実績も作りにくい中、落札業者はCランクの業者で、受注機会も少ないことから、出来るだけ積極的に受注機会を逃さずに入札していただくという会社の意向により、思い切った応募になったのではないかと解釈しております。</p> <p>・そのとおりでございます。</p>

問題がないと判断されたのですか。

・入札参加申込み時は、金額も見積ってくるのですか。

・7社が入札していますが、落札業者がいつ入札書を提出したか確認できますか。

・入札書の提出について一般的な傾向として、各業者が最終日にまとめて提出してくるのか、提出期間中にバラバラに提出してくるのか、何か傾向はありますか。

・何社応札しているかの情報は、各業者は確認できるのですか。

・調査基準価格は何パーセントくらいで設定しているのですか。

・最低制限価格制度は導入していますか。

・調査基準価格を下回る割合はどのくらいですか。

・設計金額の積算は、どのように行うのですか。

・設計金額の積算や図面は、市で行うのですか。

・落札業者は主にどの経費を抑えることができたのでしょうか。

・一般管理費とは、具体的にどのような内容ですか。

・人件費とは違うのですか。

・入札参加申込みは、入札に参加するか否かの意思確認であり、入札金額は入札書提出期間に提出します。

・入札書提出期間最終日の3月14日でございます。

・工事案件にもよりますが、各社は設計図書等を確認し、積算した上で応札してくると解釈しておりますので、すぐに応札してくる業者は少ないと考えております。

・確認できません。入札結果を発注者側で公表した後に、業者は確認できるようになります。

・本事案につきましては、設計金額の84.14%で設定しております。国の基準を参考に定めました「所沢市建設工事低入札価格取扱運用基準」により、直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費の合計額で設定しております。

・現在のところは、低入札価格調査制度で対応しております。

・平成23年度実績でご説明しますと、工事案件は210件ありまして、調査基準価格を下回った案件は26件で、平均落札率は74.61%でございます。

・国や埼玉県の設計単価を使用して積算して設定しております。

・工事発注担当課には技術職がおりますので、基本的には市で行います。

・一番抑えられていた経費は、一般管理費でした。設計金額では2,238,000円で見込んでおりましたが、落札業者は480,000円で見積っております。

・利潤や役員報酬等が主な内容でございます。

・人件費は直接工事費に含まれます。

(市発注・一般競争入札)

## 2 流域関連枝線築造工事 (23-7)

・特殊工法とは、具体的にはどのような内容ですか。

・特殊な技術が必要な工事については、下請に出さなくてはならないのであれば、どの業者が落札したとしても、同じような金額になるということですか。

・先ほどの抽出事案も3月が開札日でしたが、3月に開札する工事案件は多いのですか。

・年度末の発注は、落札率が高くなる傾向がありますか。

(市発注・随意契約)

## 3 市道3-977号線(松葉道北岩岡線)道路築造工事(その3)

・平成23年11月に発注した、市道3-977号線(松葉道北岩岡線)道路築造工事(その1)の付帯的な工事であり、経費削減にもなることから随意契約で行ったとのことですが、設計金額の設定についてはどのように考えますか。

・この事案の前に入札した「市道3-977号線(松葉道北岩岡線)道路築造工事(その1)」及び「市道3-977号線(松葉道北岩岡線)道路築造工事(その2)」を受注すると、自動的に本事案「市道3-977号線(松葉道北岩岡線)道路築造工事(その3)」が随意契約で受注できるというように思ってしまうのですが、これらの工事の入札方式や随意契約に至った経緯を教えてください。

・推進工事という、穴を掘り機械を据えて管を押していくという特殊な工法であります。

・結果的にはそうかもしれませんが、各社により、利潤等をどこまで削減できるかを判断することになると思います。

・当該2件の工事は、国の補助金を受けて発注したもので、年明けの1月頃に内示がありましたので、発注時期が3月になったものです。これは特殊なケースで、一般的には3月の発注は少ないです。

・同時期に発注した工事でも、高い案件と低い案件がありましたので、特に決まった傾向はないと考えております。

・積算にあたりましては、同一工種であることから、共通仮設費、現場管理費及び一般管理費につきましては、合算経費とすることができましたので、設計時において110万円ほど経費を削減しております。

・本事案の前に執行した2件の工事は一般競争入札で執行しております。本事案を随意契約で執行したのは、工種が「市道3-977号線(松葉道北岩岡線)道路築造工事(その1)」と関連があり、用地買収の関係や事業計画の進捗等をトータル的に判断し、経費的にも施工面や安全管理面でも随意契約で行なうことが有利だと判断したものです。

・「市道 3-977 号線（松葉道北岩岡線）道路築造工事（その 1）」及び「市道 3-977 号線（松葉道北岩岡線）道路築造工事（その 2）」の落札率を教えてください。

・随意契約なので、業者との協議で金額を確定したのですか。

・「市道 3-977 号線（松葉道北岩岡線）道路築造工事（その 1）」、「市道 3-977 号線（松葉道北岩岡線）道路築造工事（その 3）」で、工事規格の部分で重複するところはあるのですか。

・請負業者以外でも、技術的に同水準で施工可能な業者はいるのですか。

・随意契約の場合、随意契約の理由が適切であるかどうかの観点で判断されていると思いますので、それを整理しておいていただければと思います。

#### （４）その他

次回の審議事案の抽出：加藤委員

・「市道 3-977 号線（松葉道北岩岡線）道路築造工事（その 1）」は 94.91%、「市道 3-977 号線（松葉道北岩岡線）道路築造工事（その 2）」は 93.46%でございます。

・入札に準じた見積り合わせという方法で執行しまして、予定価格書を作成し、提出された見積書の金額が、予定価格の範囲内でしたので契約の相手方としたものです。

・「市道 3-977 号線（松葉道北岩岡線）道路築造工事（その 1）」では、道路敷地内に降った雨を処理するために、道路の中央に排水に必要な雨水管を布設いたします。さらに「市道 3-977 号線（松葉道北岩岡線）道路築造工事（その 3）」につきましては、この雨水管脇の歩道部分に浸透トレンチを布設し、歩車道境界ブロックを造るなどの工事を行いましたことから、工事箇所等が重複しております。

・「市道 3-977 号線（松葉道北岩岡線）道路築造工事（その 1）」は、一般競争入札で執行しまして、9 社から入札がありましたので、この結果からも、いずれの業者でも施工は可能であると考えております。